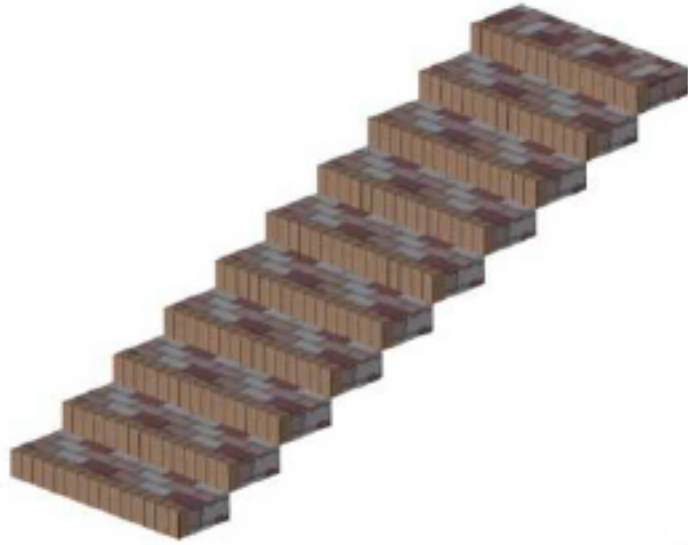


作図補助

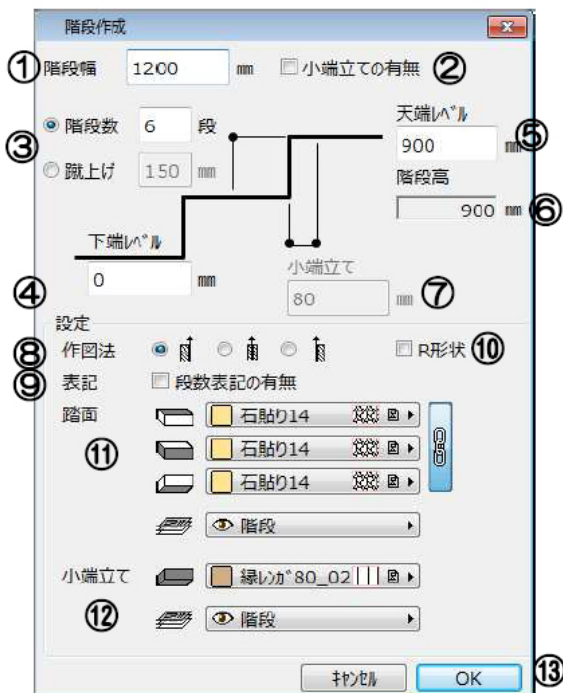
階段作成

配置高さや蹴上げの高さを調整し、素早く階段を入力します。



階段作成ツールはVer.6以上で利用できるツールです。

- 1) メニュー [土間-アプローチ] もしくは [作図-補助] - [階段作成] をクリックします。階段作成パレットが表示されます。
- 2) 「階段作成」画面が表示されます。入力する階段の情報を入力していきます。



「階段作成」画面

- ① 階段幅
- ② 小端立ての有無
- ③ 階段の蹴上げまたは段数の設定
- ④ 下端レベル
- ⑤ 天端レベル
- ⑥ 階段高/階段数の表示 (自動で計算)
- ⑦ 小端立ての厚み (小端立ての有無:有効時)
- ⑧ 基準線に対しての配置位置
- ⑨ 段数の表示設定
- ⑩ R 形状の階段作成
- ⑪ 踏面の材料 (上面、側面、底面)・レイヤー
- ⑫ 小端立ての材料・レイヤー
- ⑬ [キャンセル] [OK] ボタン

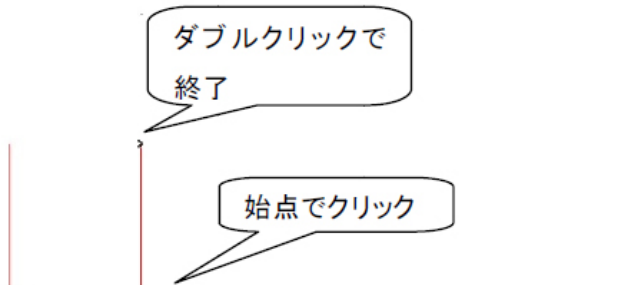
作図補助

3) [OK]をクリックします。図面に戻り、階段の基準線を入力するようになります。始点でクリックし、終点でダブルクリックで入力しします。

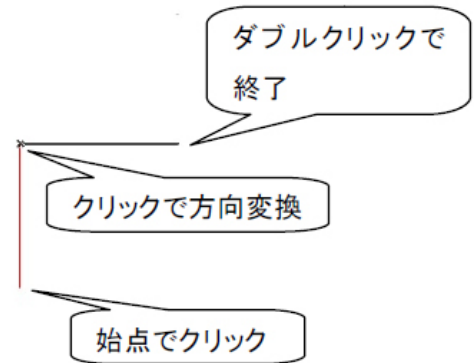
L字の階段を作成する場合、入力途中でクリックすると、基準線の入力方向を変更することができます。

基準線同士が重なると階段が正しく作成できません。

[直線の場合]

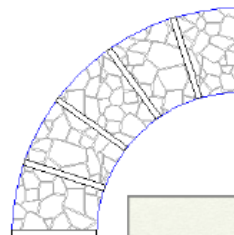
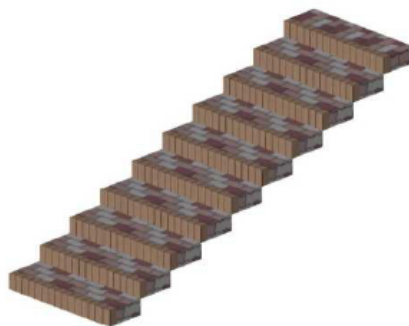
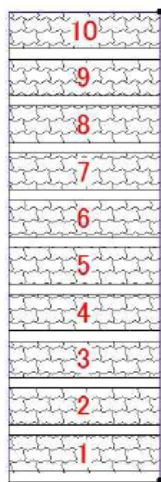


[L 字形状の場合]



4) 終点部分でダブルクリックすると階段が作成されます。小端がある場合、段数表記を設定した場合、それぞれ画面上に表示されます。

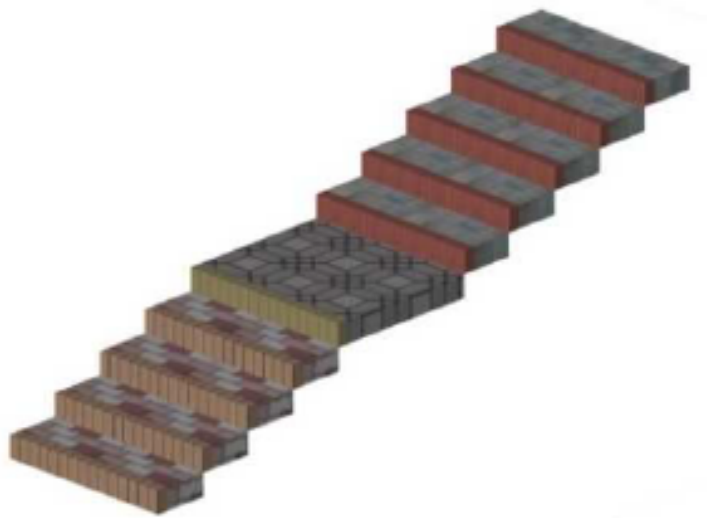
踏面の長さは入力した基準線の長さと段数によって決まります。



[R 形状で作成した場合]

5) 入力した階段は、踏面がスラブツール、小端立ては壁ツールの要素で構成されています。矢印ツールで選択し、個別に材料の変更やサイズの変更を行うことができます。

作図補助



一意的なソリューション ID: #1107

製作者: 藤田

最終更新: 2020-05-07 17:45